

【奨 励 賞】【審査員特別賞】



氏 名 カバック メフメット
アダ
国・地域 トルコ
在日期間 10ヶ月
所 属 神村学園専修学校

タイトル：靴を踏みつける

日本のアニメは世界中で愛されています。ドラえもんやキャプテン翼、ベイブレードは私の国トルコでも放送されて、とても人気があります。小学生の時に初めて日本のアニメを見て以来、“日本”は私にとって憧れの国になりました。そして1日でも早く日本へ行きたいと思うようになり、高校を卒業したら日本へ留学すると決めていました。それなのに、コロナという邪魔者が、日本行き
の道を通り止めにしてしまったのです。行きたくても行けない、何もできない私は狂ったようにアニメを見ては、日本への思いを募らせていました。

やっとの思いで日本へ来ることが出来て、私は毎日幸せです。楽しい日本の生活もあっという間に9ヶ月が過ぎました。実際に来てみると、アニメではわからなかった文化もたくさんあって、毎日が新鮮です。想像以上の小ささに未だに挑戦できない和式のトイレ、猫がなかなか出てこないこたつも体験しました。小さい箱に詰められた栄養と愛情たっぷりの、ホストファミリーのお母さんが作ってくれたお弁当は本当においしいし、日本って最高。国によって違う文化。実に面白い。

アニメの中で見る日本の生活。驚くこともたくさんありました。トルコでも温泉の文化はあるし、ちゃぶ台のような丸いテーブルを囲んでみんなで食事したり…「日本と似てる」と嬉しくなりました。

サザエさんを見たとき、お父さんと子供が仲良く一緒に入るお風呂の場面、他のアニメでもよく見たけど、トルコでは水着を着て温泉に入ることはあっても、家族でさえ裸で一緒に入ることはありません。日本ってこんな文化があるんだとアニメを通して知りました。

変わった習慣はどこにもあると思いますが、トルコには外国人ではなくトルコ人の私も変だと思ふ習慣があります。それは「靴を踏みつける」習慣です。誰にでもやるわけではなく、親しい

仲間にするんですが。新しい靴。特に、白い靴を踏みつけるのです。みなさん。考えてみてください。お洒落にキメてウキウキしながら歩いていると、突然踏まれる。自分が新しく買った靴を踏まれて汚れがついたらどうですか。でも、トルコでは、「アッ、やられてしまったか〜」と、あきらめるしかありません。なぜこのような習慣があるのか、いつ始まったのかもわかりませんが、私なりに考えてみました。私が言うのも変なんですが、トルコ人は完璧だと見える物に対して嫉妬深いんだと思います。それで、他人がいいものを持っていると、それにちょっといたずらして、完璧じゃなくする。

やれやれだぜ。だれが始めたんだか、こんなことを。しかし、見方を変えれば、こんなことが出来る仲間なんだと気付きました。

鹿児島に住むトルコ人は片手で数えられます。鹿児島に来て、何度か国の紹介をする機会をもらい、発表しましたが、大好きな日本に住めて、自分の国を改めて見つめ直す。一石二鳥です。このような機会をもらえて嬉しい限りです。靴は汚したくないとは思いますが、このような習慣があるトルコに興味を持った方、ぜひ一度トルコを訪ねてみてください。私は、ここ日本で、靴を踏みつけ合えるような仲間に出会いたいと思います。